

木毛パーライトセメント板

エイシンPWボード

準不燃 QM-9702

屋根30分耐火構造 FP030RF-9258

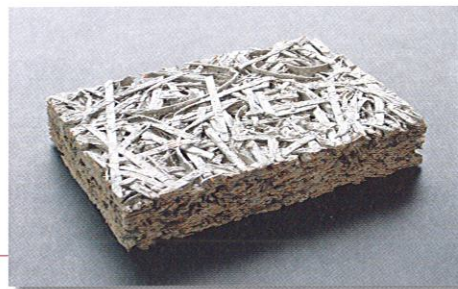
FP030RF-9259



株式会社 栄進工業

安全・安心・安価!!

木毛パーライトセメント板は木毛セメント板に特殊なパーライトを特定量混入する事により、各種性能を向上させると共に屋根30分耐火構造認定を取得した商品です。



特徴

耐火性—— 国土交通省建築研究所において試験の結果、屋根耐火30分及び準不燃材料共に楽々と合格しております。

断熱性—— 断熱木毛セメント板の性能を維持したまま耐火材料として合格しています。

吸音性—— 外部の騒音を遮断し、室内の反響音を吸収して良好な室内環境を保ちます。

調湿性—— 室内の湿度を調整し、結露防止に役立ち快適な居住空間をつくります。

耐久性—— 高品質の木毛パーライトセメント板は永年ご使用いただいても性能は変わりません。

意匠性—— 素地のままご利用いただけますが、さらに塗装等化粧仕上げ材が自由にお選びいただけます。

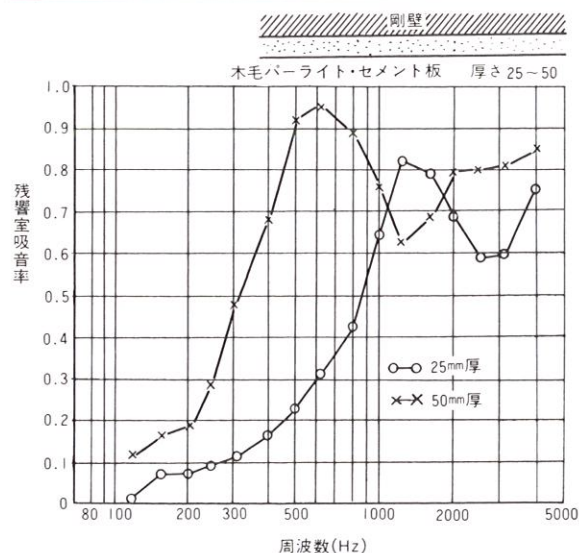
屋根葺材—— 金属板、スレートなどの不燃材料ならなんでもご利用いただけます。しかも野地板(木毛パーライトセメント板)の厚みも25mm~50mmまでと豊富です。

環境配慮—— 地場産の低質材の利用、再利用(リサイクル)、無公害、プレカットによる現場残材の減少や作業の効率化など環境に関するあらゆる面で配慮しています。

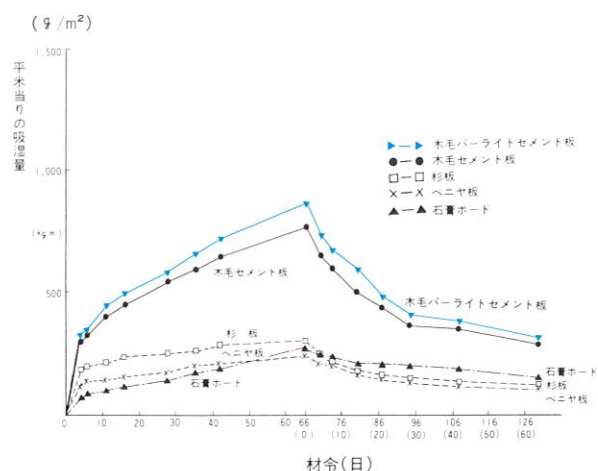
製品規格

厚さ [mm]	規格寸法 [mm]	許容差 [mm]		重量 [kg/m ²]	かさ比重	曲げ破壊荷重 [N]	たわみ [mm]	熱抵抗 [m ² ・K/W]
		厚	長さ・幅					
25	455×1,820 910×1,820	+1 -2	+0 -3	12.5以上	0.5以上	650以上	8以下	0.263
30		+0 -3		15.0以上		800以上	7以下	0.316
40				20.0以上		1,200以上	6以下	0.421
50				25.0以上		1,600以上	5以下	0.526

音響性能



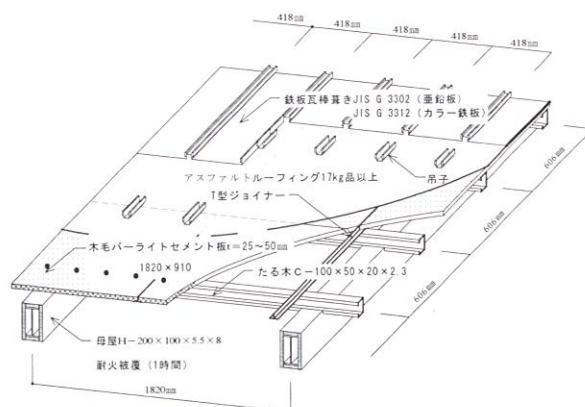
調湿性能



屋根30分耐火構造

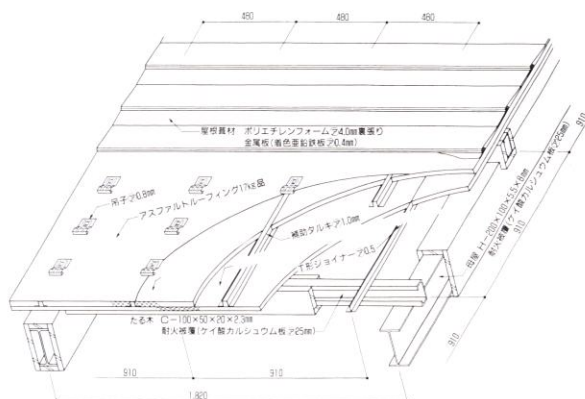
FP03ORF-9258

屋根の種類	金属板、繊維強化セメント板等の不燃材料
防水材	アスファルトルーフィング17kg以上
野地板	木毛パーライトセメント板(QM-9702) 厚：25mm以上 比重：0.5以上
ジョイナー	亜鉛T型ジョイナー
支持部材 (母屋)	H-200×100×5.5×8 mm以上 間隔：1,820mm以下
たるき	C-100×50×20×2.3 mm以上 間隔：606mm以下



FP03ORF-9259

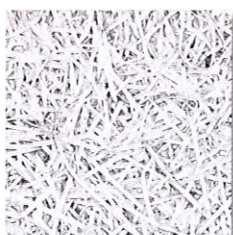
屋根の種類	断熱材裏貼り金属板等
防水材	アスファルトルーフィング17kg以上
野地板	木毛パーライトセメント板 厚：25mm以上 比重：0.5以上 木毛セメント板(QM-9701) 厚：25mm以上 ※重ね張り工法で上張りに使用する場合のみ
ジョイナー	亜鉛T型ジョイナー
支持部材	H-200×100×5.5×8 mm以上 間隔：1,820mm以下
たるき	C-100×50×20×2.3 mm以上 間隔：910mm以下



屋根の施工方法

- ・母屋には1時間耐火被覆を行って下さい。(但し、平成12年建設省告示第1399号第4号三、二に該当する場合は必要ありません。)
- ・野地板は割付図に従って配置し、縦方向の目地にはジョイナーを使用して下さい。
- ・重ね張り工法(FP03ORF-9259)の場合、上張りは木毛セメント板を使用してもよい。
- ・防水材は、重ね代が100mm以上となるように敷き込んで下さい。

カラー塗装品



白



クリーム



グレー

※特注品として細木毛タイプもございます。

※左記標準色以外にも、お客様のご指定色に着色いたします。

注 意 事 項

保管上の注意

- ・できる限り屋内の平滑なところに保管して下さい。
- ・やむを得ず屋外に置く場合は、直射日光や風雨を避けるため防水シート等で保護して下さい。
- ・保管する場合は地面に直接置かず、必ず3本の枕木の上に置いて下さい。
- ・積み上げ高さは3m以下として下さい。母屋の上などに仮置きする場合は支持力等に注意して下さい。

移動上の注意

- ・移動中に折ったり、角等を傷つけないようにして下さい。
- ・1枚ずつ運ぶ場合は水平に持つのは避け、必ず縦にして運んで下さい。
- ・吊上げる場合は布バンドを使用し、ボードと布バンドの間にあて物を当てて下さい。

施工上の注意

- ・垂木の上に重ね置きする場合は導板を使用し、重量には十分に注意して下さい。また、はね出して置かないよう配慮して下さい。
- ・工事中の屋根の上を歩行する場合は必ず導板の上を歩いて下さい。
- ・切断時には粉塵が発生しますので、粉塵吸引装置を設置し、作業服を着用の上、防塵マスク、防護メガネ等を使用して下さい。
- ・粉塵が目に入った場合は、こすらずきれいな流水で洗浄して下さい。粉塵を吸引した場合はうがいをし、洗い出して下さい。
- ・下地材の施工後は出来るだけ速やかに屋根葺き材を施工して下さい。
- ・施工は施工方法に従って実施して下さい。
- ・ご不明な点がございましたら、メーカー又は特約店にお問い合わせ下さい。

【製 造 元】

株式会社 **栄進工業**

日本工業規格適合性認証工場・国土交通省準不燃材料認定工場
〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3
TEL(0858)34-2711 FAX(0858)34-2712
E-mail:info@eishinkougyo.jp